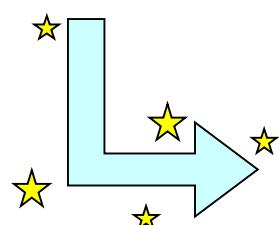




# 岩美町

## 道路橋長寿命化修繕計画

### (15m未満)(第1回改訂)



令和7年11月(一部改訂)

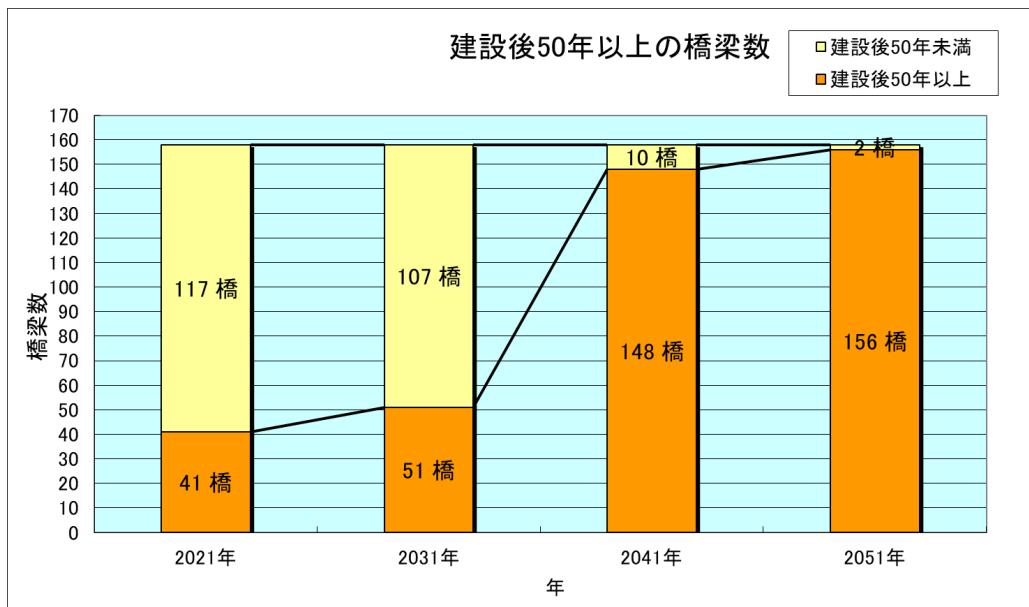
## 目 次

1. 長寿命化修繕計画の背景・目的 ······	1
2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁 ······	2
3. 損傷度の把握 ······	3
4. 損傷度の評価 ······	4
5. 長寿命化修繕計画 ······	5
6. 今後の予定 ······	17

## 1. 長寿命化修繕計画の背景・目的

### (1) 背景

岩美町では、町が管理している橋長 15m未満の道路橋は 158 橋あります。橋長 15m 未満の橋梁のうち、2021 年では建設後 50 年を経過する橋梁は 41 橋ですが、30 年後の 2051 年には 156 橋となり、高齢化橋梁が急速に増加します。



### (2) 目的

道路交通の安全性を確保する上で、従来は“傷んでから修繕・架替えを行う”対処型（事後保全型）の管理を行っていましたが、これでは、厳しい財源の中、今後更新時期を迎える橋梁の架替えに、多額の費用が必要となります。そのため、計画的な予防保全型の維持管理へ転換し、橋梁の長寿命化修繕計画を策定し、これを施行することによってコスト縮減に取り組んできました。

令和元年度から開始した近接目視による定期点検の結果や橋梁の修繕実績等のデータが蓄積されたこと、維持管理や修繕に関する技術の進歩により新技術・新材料が開発され、さらなる生産向上・コスト縮減が可能になったこと等を踏まえ、「道路橋長寿命化修繕計画」を改訂し、より安全な道路橋りょうの維持管理を目指します。

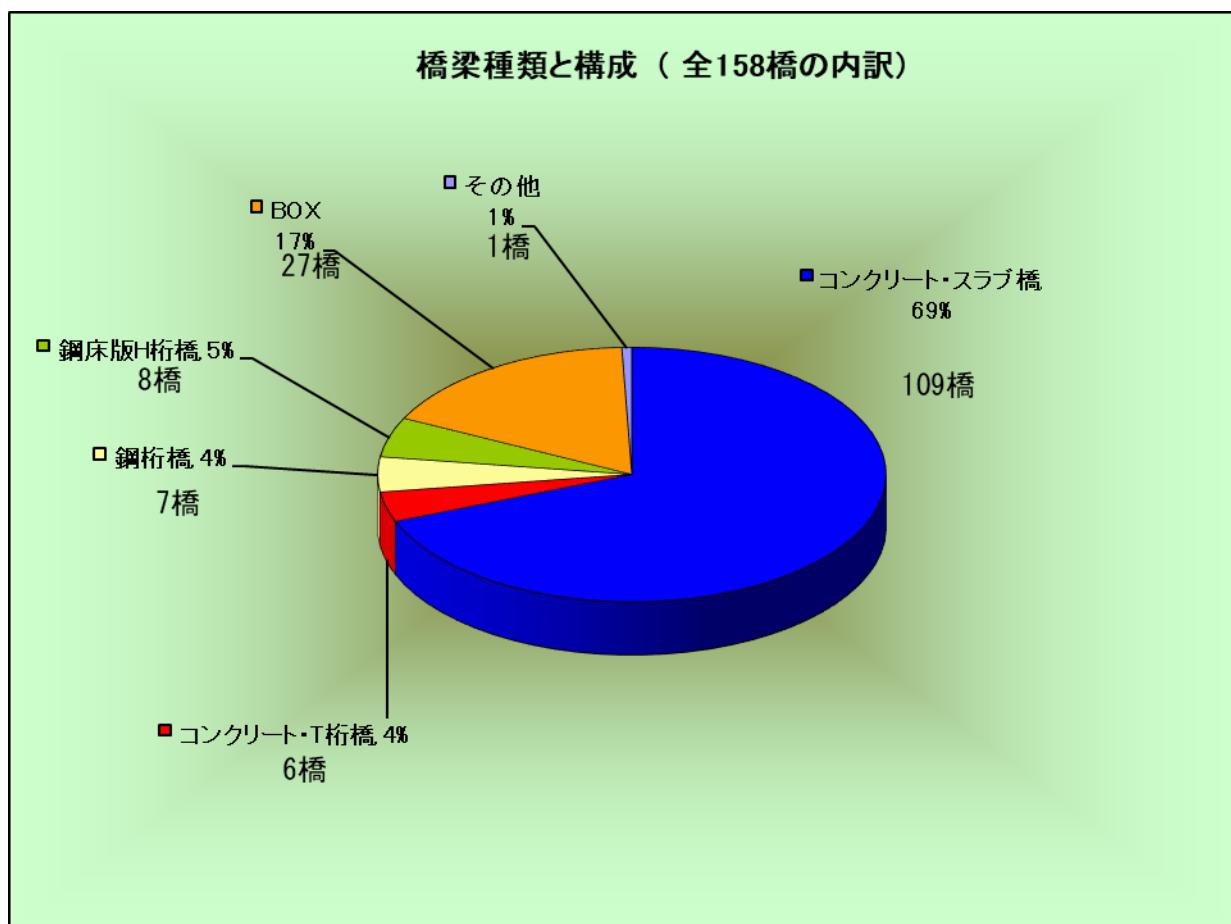
## 2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

今回は岩美町が管理している橋梁のうち、橋長 15.0m 未満の橋梁を修繕計画の対象とします。

表 1 長寿命化修繕計画における対象橋梁

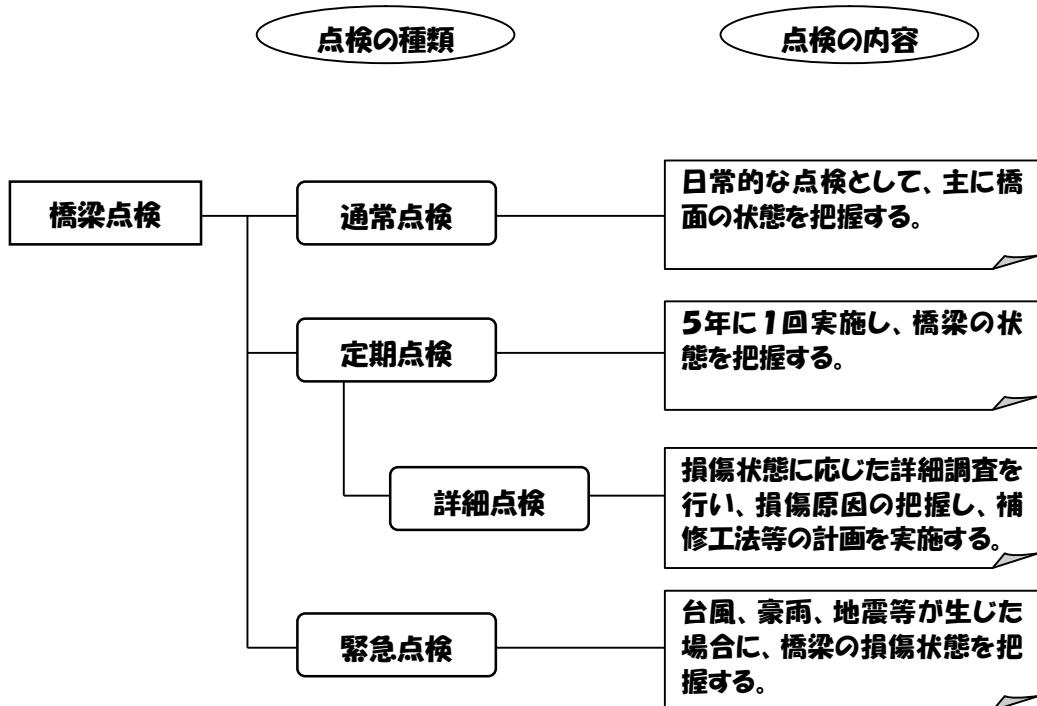
道路種別	町道	合計
全管理橋梁数	205	205
うち計画の対象橋梁数	158	158
うち R4年度計画策定橋梁数	158	158
合 計	158	158

158橋梁に対する橋梁種別の割合は下図の通りです。



### 3. 損傷度の把握

岩美町では、通常点検（道路パトロール）と5年に1回実施する定期点検により、橋梁の損傷度を把握することとしています。



点検は、平成 26 年 3 月に公布された「道路法施行規則の一部を改正する省令」において、国が定める統一的な基準により、【5 年に 1 度の近接目視による点検】【橋梁の健全性に評価】が求められることとなっており、平成 31 年 3 月に改訂となった「鳥取県道路橋りょう定期点検マニュアル」を基に実施し、健全性を把握します。



## 4. 損傷度の評価

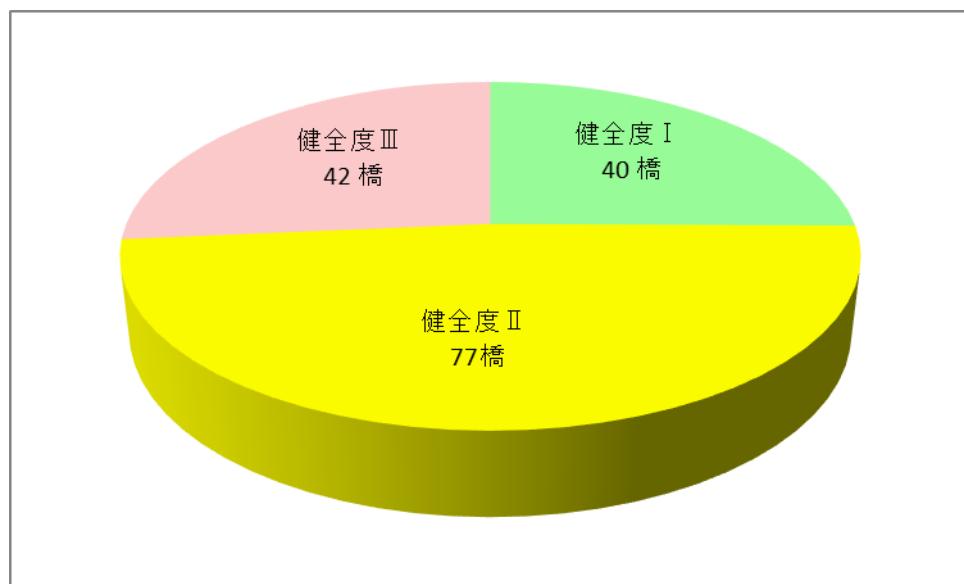
点検した結果をもとに、橋梁の各部材における健全性の評価を行います。評価は点検におけるそれぞれの損傷を基に、橋梁全体の損傷状況を総合的に判断し、橋梁の健全度のランクを設定します。

**橋りょう毎の健全性の判定区分**

**表 5.4 健全性の評価**

区 分		定 義
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状 (監視や対策を行う必要がない状態を)
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが 措置を講ずることが望ましい状態。 (次回点検まで5年間経過観察を行う)
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性が すべき状態

令和元年度に点検した橋梁の健全度の結果を、下図に示します。



**定期点検による健全度の結果**

- ※ うち2橋は令和6年度に廃止
- ※ 令和7年度に移管を受けた天井橋は上記集計より除く。
- ※ 個別施設の健全度は資料Ⅰに示す。

## 5. 長寿命化修繕計画

### (1) 基本的な考え方

橋長 15.0m未満の橋梁について、従来の事後保全型の管理方法から、予防保全型の管理方法へ移行し、橋梁の長寿命化をはかり、コスト縮減に努めます。

事後保全型：損傷度がⅢの最終年度に補修を実施。

予防保全型：損傷度がⅡの最終年度に補修を実施。

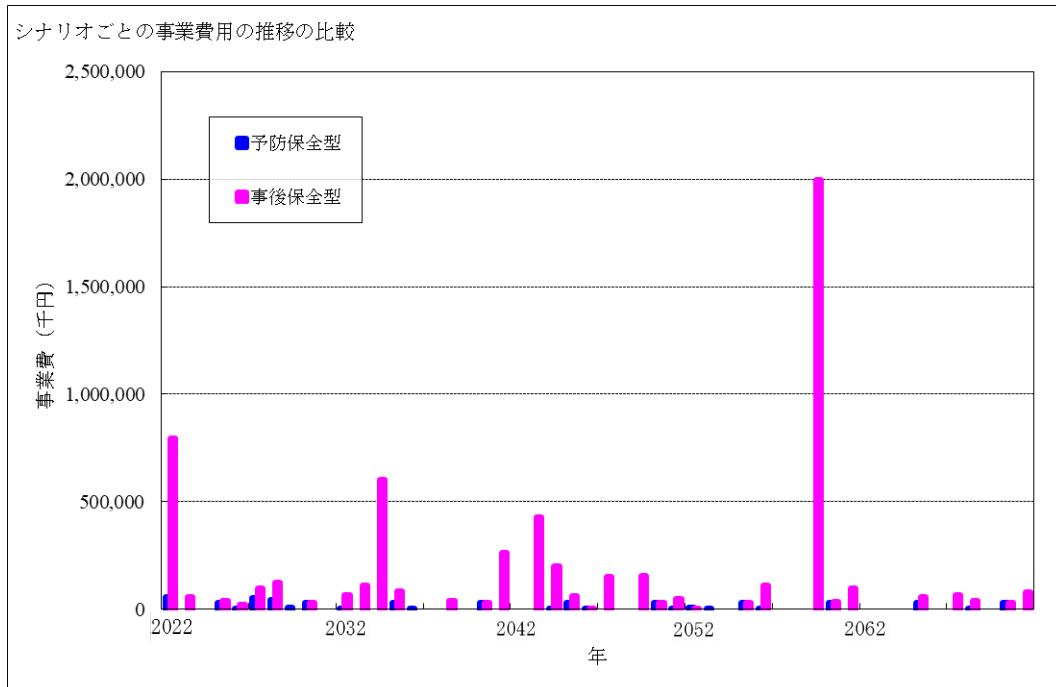
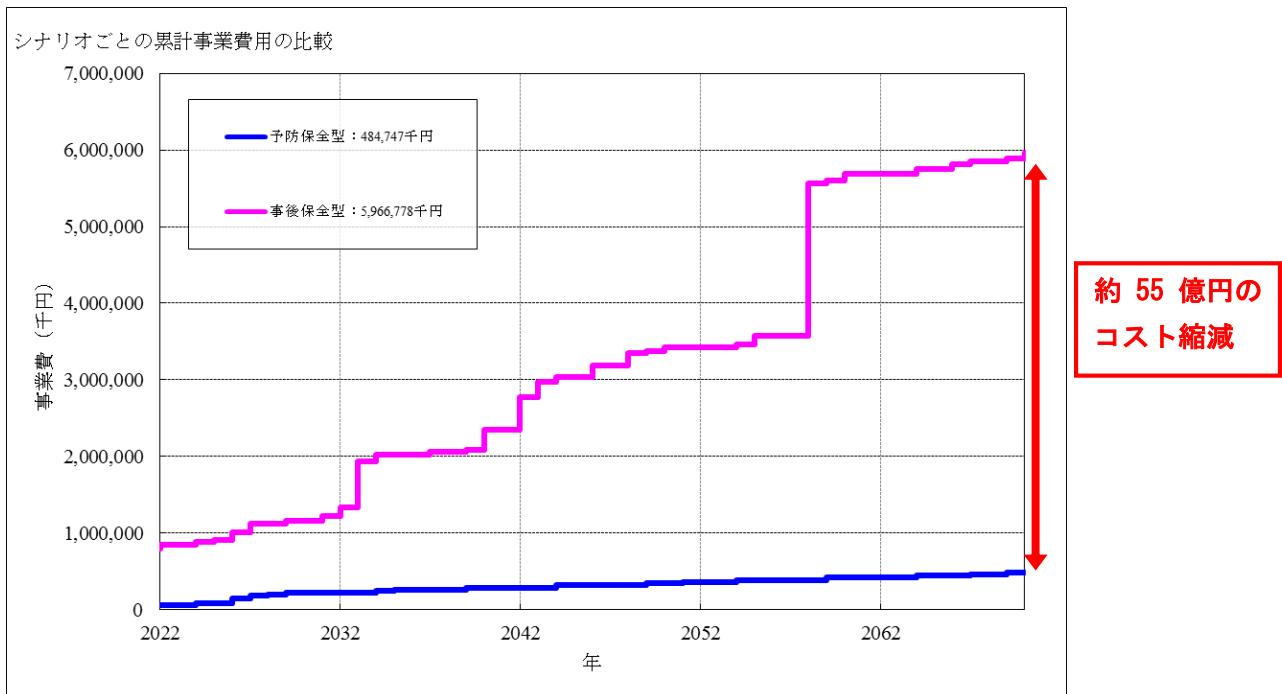
シナリオ名	概要	イメージ
予防保全型	IIの末期に達したら対策を行う (支承・伸縮装置はIIIで取替え)	
事後保全型	IIIの末期に達したら対策を行う	

人間にたとえると、病気になってからでは、治療に時間と費用がかかります。日頃から健康に気をつけ、予防や健康診断を励行することにより、症状が軽いうちに直すことが健康で長生きの秘訣です。  
人間も橋も同じです。

## (2) 修繕計画の効果

事後保全型と予防保全型の管理方法を実施した場合の事業費を試算しました。各158橋梁の試算結果から、2023年から今後50年間における事業費の累計の比較を行いました。その結果、50年後の事業費累計は、事後保全型の管理方法によると60億円程度、予防保全型の管理方法によると5億円程度となり、約55億円程度のコスト縮減が可能となりました。

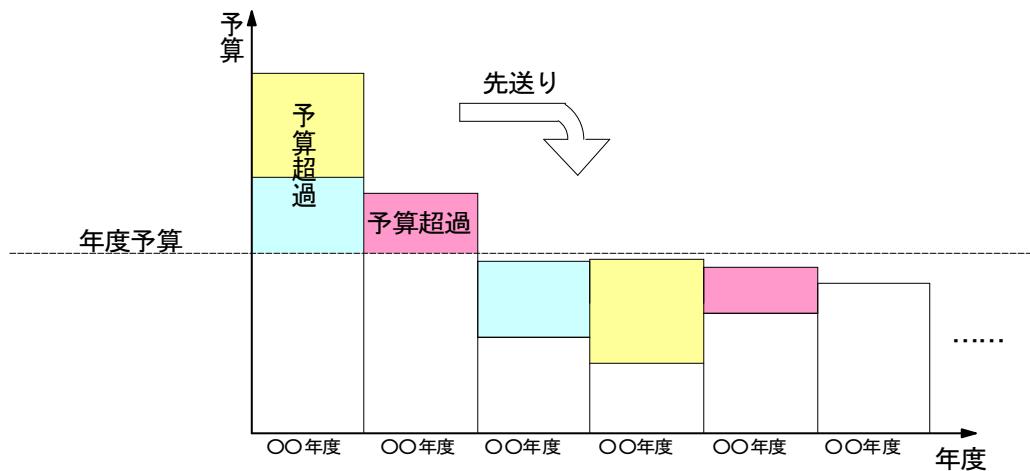
注) 下図は、予防保全型と事後保全型のコストを比較するためのもので、年度予算の平準化をする前のグラフです。



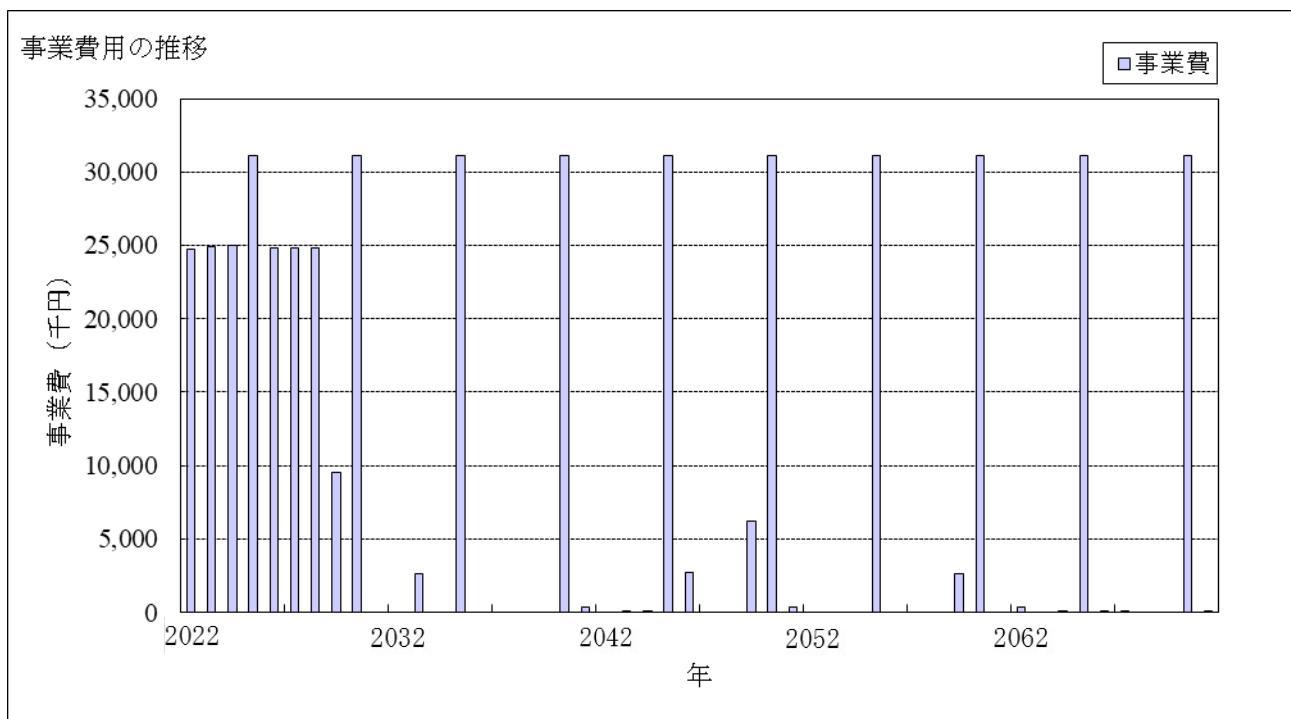
### (3) 予算の平準化

試算した事業費が年度予算を超過した場合は、超過分に対する補修対策時期を後の年度に変更することによって、年度予算との調整をし、予算の平準化を図ります。

平準化のイメージ



年度予算を設定し、平準化作業を実施した結果を下図に示します。



#### (4) 対策優先順位の考え方

予算の平準化を行う上で、橋梁毎の優先順位を設定し、優先順位をもとに補修対策時期を調整します。

優先順位は、橋梁毎に「総合評価値」と「諸元重要度」という二つの指標を算出し、設定しています。

##### ①総合評価値（100－損傷度評価値）

総合評価値は、まず橋梁の部材毎に「耐荷性」、「災害抵抗性」、「走行安全性」の損傷度評価値を健全度とそれとの重み係数をもとに算出します。

100 から各損傷度評価値を引いた値のうち最も低い値を総合評価値とします。

健全度評価と部材の重み係数

健全度		評点	重み係数		
I	A	0	耐荷性	災害抵抗性	走行安全性
	B	10			
II	C	20	上部工	主桁	1.0 0.4 0.2
	D	40		床版	0.6 1.0 1.0
III	E	80	下部工		0.2 —
	F	—	支承		0.2 —
伸縮装置		—	—		

##### 総合評価値計算例)

主 桁： I (B)

床 版： I (A)

下部工： II (C)

支 承： III (D)

$$\text{耐 荷 性} = 10 \times 1.0 + 0 \times 0.6 + 20 \times 0.2 + 40 \times 0.2 = 22$$

$$\text{災害抵抗性} = 10 \times 0.4 + 0 \times 0.2 + 20 \times 1.0 + 40 \times 0.8 = 56$$

$$\text{走行安全性} = 10 \times 0.2 + 0 \times 1.0 + 40 \times 0.2 = 10$$

$$100 - 22 = 78$$

$$100 - 56 = 44 \text{ (最も低い値)}$$

$$100 - 10 = 90$$

上記計算例での総合評価値は 44 となります。

## ②諸元重要度

諸元重要度は、設定した項目と重み係数をもとに、橋梁毎に算出します。

本修繕計画では、健全性の低い橋梁を優先的に補修するために「橋梁の判定区分」を最も重視しています。その他に「迂回路の有無」、「公共施設への接続」を項目として設定しています。

本修繕計画での公共施設は、岩美町が指定している避難所を設定しています。避難所に向かう際の迂回路がない場合や、迂回路があっても幅が狭く救急車両が通行できないような橋梁を「公共施設への接続 有り」としています。

**指定緊急避難場所**

施設名	対象地区
東地区社会体育施設	東地区
東コミュニティセンター	東地区
岩美中学校	浦富地区
岩美町民体育館	浦富地区
田後地区社会体育施設	田後地区
田後コミュニティセンター	田後地区
網代地区社会体育施設	網代地区
網代コミュニティセンター	網代地区
大岩交流センター	大岩地区
本庄スポーツ施設	本庄地区
岩美町文化センター	本庄地区
道の駅きなんせ岩美	本庄地区
小田地区社会体育施設	小田地区
岩井地区社会体育施設	岩井地区
蒲生地区社会体育施設	蒲生地区

**指定避難所**

施設名	対象地区
岩美北小学校	浦富、東、田後地区
岩美西小学校	大岩、網代地区
岩美南小学校	本庄、岩井地区
小田地区山村基幹集落センター	小田地区
蒲生活活性化施設	蒲生地区

**福祉避難所**

施設名	対象地区
松風の郷東浜	東地区
松風の郷浦富	浦富地区
アサンテ幸風	浦富地区
わかばの家大岩	大岩地区
たんぽぽの家	小田地区
里久の里	岩井地区
岩井あすなろ	岩井地区
あいの手	岩井地区
岩井長者寮	岩井地区
ながたんの里	岩井地区
つかさ	本庄地区
岩美すこやかセンター	浦富地区

### 諸元重要度項目と重み係数、各項目の評点

#### ■項目設定

諸元項目	重み係数
橋梁の判定区分	0.40
迂回路の有無	0.35
公共施設への接続	0.25

#### ■各項目の評点設定

##### ・橋梁の判定区分

評価項目	評点
I	25
II	50
III	75
IV	100

##### ・迂回路の有無

評価項目	評点
有り	0
無し	100

##### ・公共施設への接続

評価項目	評点
有り	100
無し	0

### ③総合評価値と諸元重要度の関係

総合評価値と諸元重要度をもとに、下表の1～9の分類に振り分け、数字の低い方が優先度が高くなります。

		諸元重要度 (S)		
		100 ≥ S > 60	60 ≥ S > 30	30 ≥ S
総合評価値 (H)	30 > H	1	2	3
	60 > H ≥ 30	4	5	6
	100 ≥ H > 60	7	8	9

## (5) 橋梁修繕の進め方

対象橋梁158橋のうち、修繕が必要（健全性Ⅲ以上）な橋梁は44橋であり、これらの修繕を2023年～2027年の5年間に集中して行います。（必要額：2.4億円）

### 【資料 I】個別施設計畫一覽表

【資料 I】個別施設計画一覧表

番号	橋梁名	横梁名	道路種別	路線名	橋種	架設年度	橋長(m)	幅員	供用年数	最新点検年次	点検結果 2巡目 3巡目	対策内容	定期点検					修繕設計		修繕工事				
													対策の内容・時期					備考						
													R5	R6	R7	R8	R9							
58	無名橋 5 6	5-12号橋	-	田河内線	床版橋	1983	4.4	2.4	38	2024	I I							3巡目点検						
59	無名橋 5 7	5-13号橋	-	田河内4号線	床版橋	1983	8.7	4.5	38	2024	I I							3巡目点検						
60	前川橋	前川橋	-	陸上中央線	床版橋	1969	4.5	3.7	52	2024	I I							3巡目点検						
61	無名橋 5 8	5-14号橋	-	田河内中央線	溝橋(カルバート)	1995	3.1	5.9	26	2024	II I							3巡目点検						
62	向咲橋	向咲橋	-	田河内中央線	床版橋	1995	8.7	6	26	2024	II I							3巡目点検						
63	無名橋 6 0	5-15号橋	-	陸上26号線	床版橋	1983	3	3	38	2024	II I							3巡目点検						
64	東橋	東橋	-	七坂八峰線	溝橋(カルバート)	1976	2.9	9.4	45	2024	I I							3巡目点検						
65	無名橋 6 2	6-1号橋	-	岩美公園線	溝橋(カルバート)	1991	2.6	19.7	30	2024	II II							3巡目点検						
66	無名橋 6 3	6-2号橋	-	本庄1号線	床版橋	1983	2	8	38	2024	II I							3巡目点検						
67	無名橋 6 4	6-3号橋	-	本庄久松線	床版橋	1983	2.2	2.7	38	2024	II III	ひび割れ注入工、断面修復工、表面含浸工						3巡目点検	2,500					
68	無名橋 6 5	6-4号橋	-	本庄太田線	床版橋	1983	5.7	3.4	38	2024	II II							3巡目点検						
69	無名橋 6 7	6-6号橋	-	太田2号線	床版橋	1983	2.4	3.6	38	2024	II I							3巡目点検						
70	無名橋 6 8	6-7号橋	-	新井3号線	床版橋	1983	2	5	38	2024	III II							3巡目点検						
71	無名橋 6 9	6-8号橋	-	香免線	床版橋	1983	2	4.5	38	2024	II II							3巡目点検						
72	無名橋 7 0	6-9号橋	-	中田線	床版橋	1983	3.4	4.5	38	2024	III II							3巡目点検						
73	無名橋 7 1	6-10号橋	-	中田線	床版橋	1983	2.5	6.9	38	2024	II I							3巡目点検						
74	無名橋 7 2	6-11号橋	-	高山1号線	床版橋	1983	3	4.7	38	2024	III III	ひび割れ注入工、断面修復工、表面含浸工						3巡目点検	2,000					
75	無名橋 7 3	6-12号橋	-	高山2号線	床版橋	1983	2.2	4	38	2024	II I							3巡目点検						
76	無名橋 7 4	6-13号橋	-	恩志橋寺谷線	床版橋	1983	3.5	2.3	38	2024	I I							3巡目点検						
77	無名橋 7 5	6-14号橋	-	恩志岩山線	床版橋	1983	3	13.6	38	2024	II III	ひび割れ注入工、断面修復工、表面含浸工						3巡目点検	2,600					
78	無名橋 7 6	6-15号橋	-	飯部線	床版橋	1983	4	4.8	38	2024	II I							3巡目点検						
79	無名橋 7 7	6-16号橋	-	本庄11号線	溝橋(カルバート)	1983	5.4	3.4	38	2024	I I							3巡目点検						
80	無名橋 7 8	6-17号橋	-	河崎9号線	溝橋(カルバート)	1983	2.1	7	38	2024	I I							3巡目点検						
81	無名橋 7 9	6-18号橋	-	太田1号線	床版橋	1983	2.1	3	38	2024	III III	ひび割れ注入工、断面修復工、表面含浸工						3巡目点検	586					
82	無名橋 8 0	6-19号橋	-	小学校線	溝橋(カルバート)	2001	4	22.6	20	2024	II II							3巡目点検						
83	無名橋 8 1	7-1号橋	-	黒谷線	床版橋	1971	5.6	6.1	50	2024	I I							3巡目点検						
84	無名橋 8 2	7-2号橋	-	岩常4号線	床版橋	1983	3.6	4.1	38	2024	II III	ひび割れ注入工、断面修復工、表面含浸工						3巡目点検	1,800					
85	無名橋 8 3	7-3号橋	-	岩常4号線	桁橋	1983	9.9	3.9	38	2024	II I							3巡目点検						
86	無名橋 8 4	7-4号橋	-	岩常6号線	床版橋	1983	5.4	2.7	38	2024	III III	ひび割れ注入工、断面修復工、表面含浸工						3巡目点検	1,800					
87	無名橋 8 5	7-5号橋	-	岩常6号線	桁橋	1983	7.8	2.3	38	2024	II I							3巡目点検						
88	無名橋 8 6	7-6号橋	-	谷山線	床版橋	1983	6.1	2.7	38	2024	III III	ひび割れ注入工、断面修復工、表面含浸工						3巡目点検	1,800					
89	無名橋 8 7	7-7号橋	-	谷山線	床版橋	1983	5.4	3	38	2024	II I							3巡目点検						
90	無名橋 8 8	7-8号橋	-	岩常7号線	床版橋	1983	6.2	2.8	38	2024	II II							3巡目点検						
91	無名橋 8 9	7-9号橋	-	高住3号線	床版橋	1983	4.5	3.9	38	2024	III II							3巡目点検						
92	無名橋 9 0	7-10号橋	-	高住5号線	床版橋	1983	4.7	4.5	38	2024	II I							3巡目点検						
93	無名橋 9 1	7-11号橋	-	長郷3号線	床版橋	1973	10.2	5.6	48	2024	I I							3巡目点検						
94	無名橋 9 2	7-12号橋	-	院内1号線	溝橋(カルバート)	1983	2.9	8	38	2024	III I	床版防水工、舗装工、表面含浸工	1,471						3巡目点検					
95	無名橋 9 3	7-13号橋	-	院内1号線	床版橋	1983	2.3	6.9	38	2024	II I							3巡目点検						
96	無名橋 9 4	7-14号橋	-	院内荒金線	床版橋	1983	5.1	2.7	38	2024	III III	ひび割れ注入工、断面修復工、表面含浸工						3巡目点検	2,000					
97	無名橋 9 5	7-15号橋	-	院内荒金線	床版橋	1983	8.2	4.8	38	2024	I I							3巡目点検						
98	無名橋 9 6	7-16号橋	-	院内荒金線	床版橋	1983	6.8	4.8	38	2024	I I							3巡目点検						
99	下荒金橋	下荒金橋	-	大宝線	桁橋(T桁)	1967	11	4	54	2024	III I							3巡目点検						
100	無名橋 9 7	7-17号橋	-	大宝線	溝橋(カルバート)	1967	2.9	8	54	2024	II I							3巡目点検						
101	無名橋 9 8	7-18号橋	-	大宝線	桁橋	1967	9	4	54	2024	II II							3巡目点検						
102	無名橋 9 9	7-19号橋	-	荒金3号線	桁橋	1961	8.7	2.6	60	2024	III III	塗装塗替え、床版防水工、舗装工、表面含浸工、当板補修等	点検 3,410	14,810					3巡目点検					
103	荒金橋	荒金橋	-	荒金5号線	桁橋	1961	12.5	4.4	60	2024	I I							3巡目点検						
104	無名橋 1 0 0	7-20号橋	-	荒金6号線	桁橋	1961	8.7	2.5	60	2024	III III	塗装塗替え、床版防水工、舗装工、表面含浸工、当板補修等	点検 3,410	14,744	5,000				3巡目点検					
105	無名橋 1 0 1	7-21号橋	-	荒金7号線	桁橋	1961	8.3	2.4	60	2024	III III	塗装塗替え、床版防水工、舗装工、表面含浸工、当板補修等	点検 3,410	14,744	5,000				3巡目点検					
106	無名橋 1 0 2	7-22号橋	-	黒谷2号線	床版橋	1983	4.4	3.5	38	2024	II I							3巡目点検						
107	無名橋 1 0 3	7-23号橋	-	黒谷2号線	床版橋	1983	3.4	4.4	38	2024	II I							3巡目点検						
108	無名橋 1 0 4	7-24号橋	-	家ノ奥線	床版橋	1983	4	2.4	38	2024	II I							3巡目点検						
109	無名橋 1 0 5	7-25号橋	-	外邑4号線	床版橋	1983	4.8	5.9	38	2024	I I							3巡目点検						
110	無名橋 1 0 6	7-26号橋	-	小田4号線	床版橋	1983	4.6	3.4	38	2024	III II	床版防水工、舗装工、表面含浸工	1,459						3巡目点検					
111	南谷橋	南谷橋	-	小田南谷線	桁橋	1999	11.2	5.2	22	2024	I I							3巡目点検						
112	無名橋 1 0 8	7-27号橋	-	大坂部落線	床版橋	1983	4	4.2	38	2024	III III	ひび割れ注入工、断面修復工、表面含浸工等						3巡目点検	2,000					
113	無名橋 1 0 9	7-28号橋	-	黒谷線	溝橋(カルバート)	1971	4.5	8.5	50	2024	II I							3巡目点検						
114	無名橋 1 1 0	7-29号橋	-	長郷3号線	溝橋(カルバート)	1973	2.7	10.8	48	2024	I I							3巡目点検						
115	無名橋 1 1 1	7-30号橋	-	長郷4号線	床版橋	1973	8	3.6	48	2024	II I							3巡目点検						
116	無名橋 1 1 2	7-31号橋	-	南谷線	床版橋	1983	3	2.5	38	2024	II I							3巡目点検						
117	7-32号橋	7-32号橋	-	高住福部線	床版橋	1967	7.6	11.1	54	2024	I I							3巡目点検						

【資料 I】個別施設計画一覧表

番号	橋梁名		道路種別	路線名	橋種	架設年度	橋長(m)	幅員	供用年数	最新点検年次	点検結果		対策内容	対策の内容・時期					備考	
											2巡目	3巡目		R5	R6	R7	R8	R9		
	定期点検	修繕設計	修繕工事																	
118	7-33号橋	7-33号橋	-	高住福部線	溝橋(カルバート)	1967	2	20	54	2024	II	I						3巡目点検		
119	無名橋 1 1 3	8-1号橋	-	岩井中央線	溝橋(カルバート)	1962	3.1	9.2	59	2024	II	I						3巡目点検		
120	無名橋 1 1 4	8-2号橋	-	岩井真名線	溝橋(カルバート)	1975	4	9	46	2024	III	II						3巡目点検		
121	無名橋 1 1 5	8-3号橋	-	長谷中央線	床版橋	1959	2.6	5.9	62	2024	II	II						3巡目点検		
122	無名橋 1 1 6	8-4号橋	-	宇治本光寺1号線	床版橋	1983	8.1	2.5	38	2024	II	I						3巡目点検		
123	無名橋 1 1 7	8-5号橋	-	宇治田河内線	床版橋	1983	5.4	4.8	38	2024	III	II						3巡目点検		
124	無名橋 1 1 8	8-6号橋	-	岩井宇治線	床版橋	1983	6.6	4.5	38	2024	III	II	床版防水工+舗装工+表面含浸工	1,447					3巡目点検	
125	無名橋 1 1 9	8-7号橋	-	宇治学校線	床版橋	1983	6.1	4.9	38	2024	III	II						3巡目点検		
126	無名橋 1 2 0	8-8号橋	-	岩井2号線	床版橋	1983	5	5.2	38	2024	I	I						3巡目点検		
127	無名橋 1 2 1	8-9号橋	-	湯町線	床版橋	1983	5.6	3.8	38	2024	II	I						3巡目点検		
128	無名橋 1 2 2	8-10号橋	-	岩井7号線	床版橋	1983	3.1	10	38	2024	III	III						3巡目点検		
129	無名橋 1 2 3	8-11号橋	-	河原田線	床版橋	1967	4.4	2.6	54	2024	II	III						3巡目点検		
130	白地橋	白地橋	-	白地中央線	桁橋	1999	13.1	6.2	22	2024	II	I						3巡目点検		
131	無名橋 1 2 4	8-12号橋	-	白地1号線	床版橋	1983	11.4	4.8	38	2024	I	I						3巡目点検		
132	無名橋 1 2 5	8-13号橋	-	白地4号線	桁橋	1983	9.9	3.1	38	2024	III	III	塗装塗替え、床版防水、舗装工、断面修復、表面含浸工、当板補修 等		15,000	15,000			3巡目点検	
133	平和橋	平和橋	-	長谷中央線	桁橋	1959	4.3	3.9	62	2024	III	II						3巡目点検		
134	宮橋	宮橋	-	長谷中央線	床版橋	1967	8.3	4.1	54	2024	III	I	床版防水工+舗装工+表面含浸工	1,284					3巡目点検	
135	極詰橋	極詰橋	-	真名岩井線	床版橋	1985	9.3	8.2	36	2024	II	I						3巡目点検		
136	無名橋 1 2 6	9-1号橋	-	銀山線	床版橋	1980	7.3	6.5	41	2024	III	II	床版防水工+舗装工+表面含浸工	2,887					3巡目点検	
137	無名橋 1 2 7	9-2号橋	-	銀山線	床版橋	1980	6.7	5.2	41	2024	II	I						3巡目点検		
138	無名橋 1 2 8	9-3号橋	-	横尾線	床版橋	1983	8.5	4.8	38	2024	I	I						3巡目点検		
139	原谷橋	原谷橋	-	鳥越中央線	桁橋	1965	7.8	4.7	56	2024	II	II						3巡目点検		
140	りんどう橋	りんどう橋	-	鳥越中央線	床版橋	1992	8.6	4.6	29	2024	II	I						3巡目点検		
141	無名橋 1 3 8	9-4号橋	-	鳥越中央線	桁橋(T桁)	1965	7.6	4.7	56	2024	III	II	ひび割れ注入工、断面修復	1,433					3巡目点検	
142	無名橋 1 3 9	9-5号橋	-	鳥越中央線	桁橋(T桁)	1965	7.7	4.7	56	2024	II	II						3巡目点検		
143	無名橋 1 4 0	9-6号橋	-	鳥越中央線	床版橋	1965	2.3	5.3	56	2024	II	I						3巡目点検		
144	無名橋 1 4 1	9-7号橋	-	鳥越中央線	床版橋	1965	2.2	4.6	56	2024	II	I						3巡目点検		
145	無名橋 1 2 9	9-8号橋	-	山場線	桁橋	1966	12	3.5	55	2024	III	III	塗装塗替え、床版防水、舗装工、断面修復、表面含浸工、当板補修 等		2,000	24,000			3巡目点検	
146	無名橋 1 3 0	9-9号橋	-	塙谷1号線	床版橋	1967	5.4	2.8	54	2024	II	I						3巡目点検		
147	無名橋 1 3 1	9-10号橋	-	塙谷1号線	床版橋	1967	8.3	2.8	54	2024	I	I						3巡目点検		
148	塙谷橋	塙谷橋	-	塙谷2号線	桁橋(T桁)	1967	8.9	4.7	54	2024	I	II						3巡目点検		
149	三船橋	三船橋	-	塙谷2号線	桁橋	1967	9.2	5.5	54	2024	II	II						3巡目点検		
150	無名橋 1 3 2	9-11号橋	-	塙谷3号線	桁橋	1967	8.6	3.6	54	2024	III	III	塗装塗替え、床版防水、舗装工、断面修復、表面含浸工		2,000	10,000			3巡目点検	
151	無名橋 1 3 3	9-12号橋	-	塙谷蒲生峰線	溝橋(カルバート)	1983	5.3	4	38	2024	III	II						3巡目点検		
152	無名橋 1 3 4	9-13号橋	-	塙谷蒲生峰線	桁橋	1983	9	2.6	38	2024	II	I						3巡目点検		
153	黒松橋	黒松橋	-	山ノ神3号線	桁橋(T桁)	1965	10.6	5.9	56	2024	II	I						3巡目点検		
154	無名橋 1 3 5	9-14号橋	-	銀山1号線	床版橋	1983	5.6	2.9	38	2024	II	II						3巡目点検		
155	無名橋 1 3 6	9-15号橋	-	洗井6号線	床版橋	1983	3.6	2.5	38	2024	I	I						3巡目点検		
156	無名橋 1 3 7	9-16号橋	-	鳥越4号線	桁橋	1983	9.3	2.5	38	2024	III	III	塗装塗替え、床版防水、断面修復、表面含浸工、当板補修 等		2,000	10,000			3巡目点検	
157	無名橋 1 4 2	9-17号橋	-	山ノ神3号線	アーチ橋	1971	3.5	7.6	50	2024	I	I						3巡目点検		
158	天井橋	9-17号橋	-	鷄馳山大谷線	床版橋	1953	4.3	10.4		2020	II	II							R7移管	
												定期点検費計(千円)		38,962						
												修繕調査設計費計(千円)		6,820	21,000	12,300				
												修繕工事費計(千円)		14,182	33,554	67,832	50,073			
												事業費計(千円)		14,182	45,782	54,554	80,132	50,073		

\* 次回点検は令和11年度を予定しています。

## (6) 新技術の活用

### 【定期点検・詳細調査】

定期点検及び詳細調査においては、一般的な足場条件（ハシゴ・脚立、橋梁点検車）で点検・調査が可能な橋梁、第三者被害が想定される橋梁については、従来通り近接目視による点検・調査を基本とします。ただし、点検における安全面の不安やコスト増大等の問題が懸念される橋梁の点検については新技術の活用を検討します。

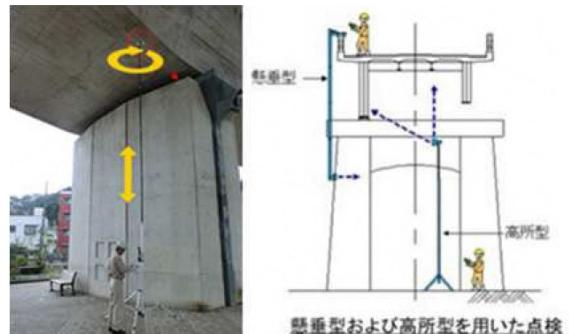
新技術の活用についての検討は、「点検支援技術性能能力タログ 令和4年9月（国土交通省）」参考に行いますが、その他近接目視を充実・保管・代替する技術などの活用についても検討します。

新技術の活用例は、以下のとおりとします。

- ・近年施工された橋梁（架設後20年程度）で、かつ前回定期点検結果が健全性Iの橋梁については、UAVとアクションカメラを併用した技術などの採用を検討します。
- ・桁下空間が狭い箇所などは、画像計測技術を用いて損傷状況を把握することを検討します。
- ・橋梁内部の鋼材破断の疑いがある場合は、非破壊検査技術の採用を検討します。



ドローンによる点検



アクションカメラを使用した点検



非破壊検査技術を使用した点検

### 【修繕工事】

橋梁の修繕工事については、コスト縮減や維持管理の効率化を図るため、国土交通省「新技術情報提供システム（NETIS）」を活用する等、維持管理に関する最新技術の積極的な活用を図ります。

また、NETIS 未登録の技術であっても有効性があると判断した工法や材料については、同様に積極的に活用します。

新技術の活用例は、以下のとおりとします。

- ・長期の足場設置が困難なコンクリート部材に生じた0.3mm以下のひび割れ補修については、『塗布型ひび割れ注入工法』などの採用を検討します。
- ・鋼橋の塗装塗り替えについては、発錆リスクである赤錆を黒錆へ転換して防食することができ、かつ厚膜塗料による長期耐候性も期待できる『長期耐候性錆転換防食塗装』などの採用を検討します。
- ・コンクリート舗装の床版防水については、高い防水性と舗装表面のひび割れ補修効果を有する『コンクリート舗装用床版防水工法』などの採用を検討します。
- ・既設伸縮装置のゴム劣化による漏水対策については、『ゴム劣化取替工法』などの採用を検討します。
- ・耐候性に優れた水切り材やエポキシ樹脂スプレーを用いて、簡易な補修で長寿命化に効果的な対策を検討します。

### （7）集約化・撤去の検討

岩美町では利用者及び住民との合意形成を図りながら、以下のような方針で道路橋梁の集約化・撤去を検討します。

- ・老朽化等により現状のままでは継続利用は困難な橋梁（健全度Ⅲ、Ⅳの橋梁）
  - － 今後も同等以上の機能が必要な橋梁の場合には「修繕」または「架替」を検討します。
  - － 周辺環境の変化等により役割を終えている橋梁の場合は「単純撤去」を検討します。
  - － 利用交通量が著しく減少しており、迂回路が存在する場合は「単純撤去」を検討します。ただし、利用者に影響が無いと判断する場合に限ります。
  - － 利用交通量が著しく減少しており、迂回路はあるがその機能が不十分（通行幅、老朽化、耐震性など）である場合には、「撤去 + 迂回路整備」を検討します。ただし、利用者に影響が無いと判断する場合に限ります。

#### (8) 費用縮減に関する取り組み

岩美町では、今後予測される厳しい財政状況においても持続的かつ効率的に維持管理を行うため、以下のような取り組みにより費用の縮減を図ります。

##### 今後50年間の長期目標

- ・従来の対症療法型から予防保全型の管理へ転換し、2023年から2072年の50年間で約5,500百万円のコスト縮減を目指します。

##### 今後5年間の短期的目標

- ・職員の技術力向上のため、直営点検を実施します。副次的な効果として2023年から2027年の5年間で約2百万円のコスト縮減を目指します。
- ・修繕工事においては、新技術・新工法を活用することにより、5年間で約3百万円のコスト縮減を目指します。
- ・定期点検・詳細調査においては10橋程度、修繕工事においては20橋程度について新技術・新材料等を活用し、合計6百万円のコスト縮減を目指します。

##### 集約化・撤去の具体的な取り組み

- ・地域の実情や利用状況を考慮し、集約化・撤去が有効と判断する橋梁として、1橋について検討しました。

2023年から2027年の5年間で集約・撤去により2百万円の維持管理費の縮減を目指します。また1橋の集約・撤去により、2023年から2072年の50年間で15百万円のトータルコストの縮減が期待できます。

## 6. 今後の予定

今後も引き続き「長寿命化修繕計画」に基づき、より効果的で効率的な維持管理を行い、安心・安全な生活の確保に努めていきます。

また、定期点検により適宜橋梁の健全性を把握し、その結果に基づき長寿命化修繕計画の見直しを継続的に行います。



### <連絡先>

岩美町 建設水道課

〒681-8501

鳥取県岩美郡岩美町大字浦富675番地1

TEL 0857-73-1567

FAX 0857-73-1524